



「知への初々しい憧れと畏敬の念」

～子どもの学びを支える教師力・学校力の強化～

校長通信第160号

令和4年12月23日

12月23日、2学期の締めくくりの儀式的行事。子どもたちには2学期の振り返りと1年間の振り返りをして、新たな気持ちで新年を迎え、スタートをしてほしいと思います。この日は、1年生の代表3人が2学期を振り返り、挨拶をしました。そして、警察の方から、冬休みにどういったことに気を付けてほしいのかの話がありました。

令和4年の締めくくりとともに2学期の終業式では、昨年度の内容を少し変えてお話ししました。「ありがとう」という気持ちを大切にしてお過ごししてほしいことを伝えました！



二学期終業式式辞「ありがとう」の一言(第二弾)

2学期はたくさんことができました。連合音楽会、音楽会、周年記念集会、周年記念ライブ、人権集会、遠足、社会科見学等、全ては創立146年・開校70周年行事に関わる学期となりました。10年一度ですから、とても恵まれた運といえるでしょう。

その行事をたくさん行うことができた2学期も今日で終わります。皆さん、頑張れましたか。きっと、頑張った分、大きく成長できたことと思います。私は、今日、担任の先生から渡される一人一人の通知表のすべてを確認しました。頑張ったときの清々しさを忘れず、また、学年のまとめとなる3学期に向けてしっかりやってください。

では、今日は昨年と同じ話をします。覚えていますかね。それは、「トイレの神様」という曲についてです。今から10年くらい前にヒットした曲。「ありがとう」という気持ちが込められた曲なのです。1年の締めくくりには、やはりこの話を伝えたいと思いました。

この曲は、植村 花菜(うへむら かな)さんが自分の子どもの頃からを歌にし、歌っている曲です。植村さんが大好きなおばあちゃんとの触れ合いをつづり、亡くなってしまったおばあちゃんに感謝の気持ちを伝えるものです。糶谷小も今年、糶谷小が大好きで、いつも朝、みんなの安全を見守ってくれていた森さんがお亡くなりになりましたね。

曲を少し聴いてみましょう。(流す)

曲の後半の部分を言いますので、皆さんは聞いてください。

トイレには それはそれはキレイな女神様がいます

おばあちゃんがくれた言葉は
今日の私をべっぴんさんにしてくれるかな
トイレには それはそれはキレイな女神様がいるんやで
だから毎日キレイにしたら
女神様みたいにべっぴんさんになれるんやで
気立ての良いお嫁さんになるのが夢だった私は
今日もせっせと、トイレをピカピカにする
おばあちゃん
おばあちゃん
ありがとう
おばあちゃん
ホンマに
ありがとう

この曲は、私は好きです。歌を歌うのはうまくないですが、この曲は好きです。そして、皆さんがいろいろな人に見守られながら成長していることを知ってほしかったから、伝えたいと思うのです。

皆さんが2学期こうして頑張れたのは、自分だけの力ではなく、お父さんやお母さん、おじいさんやおばあさんの応援、あるいはお兄さんやお姉さん、弟や妹、友達の協力、もちろん先生方のご指導なくしては、こんなに頑張れなかったのではないのでしょうか。ところが、本当にこの意味を分かった時、それらの人は、もう自分の手の届かないところへいつてしまっていることがあります。この「トイレの神様」という曲は大事なことを教えてくれています。人として大事な、素直な気持ちの表現「ありがとう」にはとても重みを感じました。

皆さんはお正月、全回のお正月よりもいろいろな人に会うかもしれません。その中には久々に会う方もいるかもしれません。たくさんのお年玉をくれる方もいるでしょう。中には旅行をする人もいるかもしれません。その時に、どこでも、見守ってくれている人に、「ありがとう。」の気持ちを伝えられるといいなと思います。植村さんのように「おばあちゃん」、あるいは「おじいちゃん」にだけでも、この「ありがとう」の気持ちが伝わるような一言が言えるといいですね。

さあ、校長先生の伝えたいことのまとめです。

「ありがとう」の言葉は相手も自分も幸せにしてくれる魔法の言葉です。早速使ってください。トイレもピカピカにしてください。そして、「ありがとう」の言葉を大切に、健康に気を付け、感染対策をして、元気に過ごしてください。3学期の始業式、皆さんの元気な笑顔を見ることを楽しみにしています。